

# 令和2年度新規開発教材について



開発の経緯

講座の展開

ポイント



# 寄って 話して 自ら気づく

「親の力」をまなびあう学習プログラム

## スマホ!ウチではどうする?!

~考えてみて, わが家流のつきあい方~



# 開発の経緯

## 【NO.26ケイタイ！うちではどうする？！の見直し】

### 《背景及び方向性》

資料を平成29年度のものに更新しているため、また、高等学校においてスマートフォン等の学校への持ち込みが可能となったことを踏まえた見直しが必要である。

### 《ねらい》

子供のスマートフォン利用実態について話し合い、どうすれば子供がスマートフォンと上手に付き合うことができるかを考える。

## 《主な修正箇所》

- タイトル:「ケータイ」を「スマホ」に変更
- スマホ利用をプラスのイメージに変更
- 「メール」を「LINE」に変更
- 「スマートフォン・携帯電話」を「スマートフォン等」の表現に統一
- 参考資料の更新

対象	小学生～高校生及びその親
時間	120分程度

# 講座の展開

## 📎 エピソードを読んで考えましょう

中学2年生のハルカさんは、何度もお願いしてとうとう念願の「スマホ」を買ってもらったことになりました。

母 「ハルカ、スマホばかり見ていたら、取り上げるからね。それからヘンなサイトを見たりしないこと！分かった？」

ハルカ「分かってるってば!」

と、約束したつもりだったのですが…。ハルカさんは、ようやく買ってもらったスマホを片時も離さず、いつも着信を気にかけてばかりいるので、お母さんから注意されることもたびたびです。

最近では勉強にも集中できなくなってきています。先日は、友達とメッセージアプリ（LINE等）のやり取りでトラブルになったらしく、落ち込んでしばらく家で口を聞かない時もありました。

そんなある日、両親が早く帰宅して、久しぶりに夕食を家族全員でとりました。みんなで食事をしている最中に、ハルカさんのスマホが鳴り響きます。食事もそこそこに食卓でLINEの返信を打ち始めるハルカさん。それを見たお父さんとお母さんは…。



○ 内は児童・生徒対象

- ① あなたならこのような時、どのように言葉をかけますか。（かけてもらいたいですか。）

# ポイント①

## 家庭内での約束やルールについて考えましょう

- ① あなたの家庭では、スマートフォン等を使う際に、どんな約束やルールがありますか。

《自分》

《他の参加者》

- ② 家庭内で約束やルールを作ったり、継続するのはどんなことだと思いますか。



# ポイント②

## 参考資料1

### ルール作りのポイント

#### ポイント1 具体的に実行できるものにしましょう

「夜9時を過ぎたら、親に寝る」など、細かく具体的で分かりやすいものにしましょう。

#### ポイント2 親子で一緒に考えましょう

親が一方的に押し付けるのでは、子供はルールの本来の意味や必要性に気が付くことができません。親子の共通理解のもとでルールを作りましょう。

#### ポイント3 守れなかった場合のことも決めておきましょう

子供の成長や状況の変化に応じて、定期的にルールの見直しを行うことも必要です。

ルールは、守ることも大事ですが、破ったときに子供自身が責任を持つことも大切です。ルールを決める際には、守れなかった場合のルールも決めておき、それについては必ず守らせるようにしましょう。

## 参考資料2

### わが家の「スマホルール」の一例

- 相手がいやがることは書き込まない
- 悪ふざけ写真や動画を投稿しない
- 安易に顔出し動画を投稿しない
- 個人を特定される書き込みや画像の投稿はしない
- 下着姿や裸の写真は撮らない・撮らせない
- アプリをダウンロードするときは保護者の許可を得る
- ゲームのアイテムを購入するときは保護者の許可を得る
- ID・パスワードは保護者が管理する
- インターネットで知り合った人をおかたんに信用しない（面談会わない）
- 利用時間は1日〇時間まで
- 夜9時以降は使わない（STOP9）
- リビングなど決められた場所で使う
- ルールを守らなかったときは使用を禁止する



ルールは子供の成長にあわせて見直していきましょう

※：このスマホの使い方の一本指しにはよるが？  
(古くも 古くも教育委員会 古くも)



## ポイント②

話し合ったことをもとにわが家の「スマホルール」を見直してみよう

わが家の「スマホルール」 (御家庭でお子さんと相談しながら完成させましょう)

作成した日                      年      月      日

子供のサイン \_\_\_\_\_

保護者のサイン \_\_\_\_\_

学習を振り返りましょう

自分の中で、分かったこと、考えが変わったことがあれば、書いてみましょう。

お問合せ：〒730-0052 広島市中区千田町三丁目 7-47 広島県立生涯学習センター

TEL：082-248-8848      FAX:082-248-8840      E-mail：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

教材番号  
26-2  
アレンジ版

年 月 日 ( )



# 寄って 話して 自ら気づく

「親の力」をまなびあう学習プログラム

## スマホ時代の子供たち ～身につけたいスマホリテラシー～



※リテラシーとは何らかのカタチで表現されたものを適切に理解・解釈・分析し、改めて記述・表現する能力のことで、ここで言うネットリテラシーとはスマホを使ったリテラシーのことです。

# 開発の経緯

## 〈新規教材〉NO.26のアレンジ版

### 「スマホ時代の子供たち～身につけたいスマホリテラシー～」

#### 〈背景及び方向性〉

広島県では、子供がスマホ等を所持する場合、保護者は、子供と話し合っ「わが家のスマホルール」を作成し、相互に確認すること等の取組を推進している。(広島県教育委員会広報紙「クリップ」70号参照)また、内閣府の調べによるとルールの有無に対する子供と保護者の間に認識の差があるという結果が出されている。



既存のルールを親子で共に見直すことで、子供と保護者の認識の差を埋められるような教材を開発する。

#### 〈ねらい〉

デジタル社会の中で、インターネット、スマートフォンを始めとするデジタル機器、SNSなどのコミュニケーションツールの適切な利用法について考える。

対象

小学生～高校生及びその親

時間

60～75分程度

# 講座の展開

## 考えましょう1

これはスマートフォンの画面です。  
問題と思われるところに○をつけてみましょう。

**1** SNSメンバーとのやり取り

**2** ネット上でのやり取り

**3** ゲームに夢中になりすぎて

**4** 自分の情報を公開していたら

参考：「スマホ時代のキミたちへ 2020 年版」 文部科学省

## 考えましょう2

○をつけたところから、この後に起こるトラブルを考えてみましょう。

## 考えましょう3

気になる事例について意見を交流しましょう。

**ながらスマホが招いた自転車衝突事故**

スマホを見ながら、片手で自転車を運転していたBくん。横断歩道を歩いていた高齢者に気づかず、ものすごい勢いで衝突してしまいました。

高齢者は頭を強く打ち、一時意識不明の重体に。意識は戻ったものの、Bくんは重過失傷害の疑いで書類送検されました。

**悪ふざけなどの不適切な投稿**

Dくん、Eくん、Fさんの3人は、学校の帰りに制服のまま雑踏に立ち入り、大はしゃぎで写真を撮影。仲間に見せようと、SNSにアップしました。

あっという間に特定されて学校名や名前が晒され、警察に通報が。鉄道営業法違反等の罪で家裁に送致され、学校には抗議の電話やメッセージが…

**ワンクリック詐欺やウイルスなどによる不当請求**

「ウイルス感染者に除去ツール配布」というメールを受信したOくん。メールの中のリンクにアクセスし、急いでウイルス除去ツールをダウンロードしました。

すると、Oくんのパソコン内にあるファイルが暗号化されてしまい、「解除して欲すれば、指定の金額を振り込み」という脅迫画面が表示されました。

**ゲーム上でのやり取りから生じたトラブル**

Rくんは、ゲームを有利に進めるアイテムが欲しいのですが、ポイント不足で買えません。そのとき、「ポイントいる？」というメッセージが届きました。

ポイントをもらえるならDとパスワードを教えたら、パスワードが変更されたらしくログインできません。ゲームのアカウントを乗っ取られてしまったのです。

もっと詳しく知りたい方は [インターネットトラブル事例集 2020](#) 検索

## 考えましょう4

子供(自分や友達)をトラブルの被害者・加害者にさせないためにどんなことに気を付けていますか。さらにどんなことに気を付けるとういでしょうか。

《自分》

《他の参加者》

# ポイント①

1

クラスメイトとのやり取りで

23:41

国語の宿題なんだっけ？ 21:05

21:10 まじめか！笑



この人、寝顔やばくない？  
帰りの電車で見かけたんだけど！ 23:40



23:40

コメント入力

送る

# ポイント①

## ながらスマホが招いた自転車衝突事故



スマホを見ながら、片手で自転車を運転していたBくん。横断歩道を歩いていた高齢者に気づかず、ものすごい勢いで衝突してしまいました。



高齢者は頭を強く打ち、一時意識不明の重体に。意識は戻ったものの、Bくんは重過失傷害の疑いで書類送検されました。

# ポイント②

## 参考資料

### 保護者のみなさまへ

スマートフォンは便利な反面、多くの危険も含んでいます。使用するのは子供でもスマホに関するトラブルは最終的には保護者の責任が問われます。スマートフォンを買い与える前に、今、必要なのかよく話し合い、フィルタリングをかけたたり、家庭における利用のルールを決めたりしておくことが大切です。

### スマートフォンのフィルタリング機能を活用しましょう

「フィルタリング」とは、子供たちに見せたくない出会い系サイトやアダルトサイトなど有害情報が含まれるサイトを画面に表示しないようにする機能です。ネット被害にあった子供の9割以上が、フィルタリング機能を利用していなかったというデータもあります。

現在、携帯電話事業者をはじめ各社がフィルタリングサービスを提供しており、閲覧制限だけでなく、有害アプリの起動制限やスマートフォンの利用時間帯を制限する機能なども備わっています。年齢や家庭のルールに応じて設定できるものもあります。ぜひ活用しましょう。

フィルタリング機能を活用しましょう



#### 【携帯電話事業者が提供するフィルタリングサービス】

NTTdocomo、au（KDDI）、SoftBankでは、「あんしんフィルター」というフィルタリングサービスを提供しています。年齢、使い方、判断力などに応じた4段階のレベルを選択するだけで、より安全な環境で利用できます。（無料）



※機種対応の設置方法については、携帯電話取扱店にお問い合わせください。

※総合スマホのフィルタリングサービスは、事業者ごとにサービス内容の異なる場合があります。また、フィルタリングアプリが強制インストールされています。

○インターネットに接続できるゲーム機や携帯音楽プレーヤーにもフィルタリングを設定しましょう。

○アクセスできるサイトやゲーム時間などを保護者のほうから制限できる「ペアレントコントロール機能」も活用しましょう。

参考：「そのスマホの使い方…本当に大丈夫？」 広島県 広島県教育委員会 広島県警察

★ネットトラブルの対策は子供と保護者が共に考えるべき問題です。

★子供に対しては、契約や使用方法に関する決定権は保護者にあることを確認しましょう。

参考：「サイバーセキュリティ必修」 広島県 H30

## 学習を振り返りましょう

自分の中で、分かったこと、考えたことがあれば、書いてみましょう。





# 寄って 話して 自ら気づく

「親の力」をまなびあう学習プログラム

## デジタル時代の子育て

～スマホの使い方 みんなどうしてる?～

**Q** 1日どれくらい（分・時間）子供が  
スマホに触れていると思いますか？

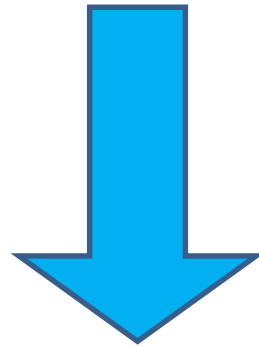
わが家はだいたい・・・





# 開発の経緯

乳幼児の保護者にとって身近な場所で気軽に子育ての不安や悩みを話し合う場を提供できないか。



短時間

少人数

ネウボラ<sup>等</sup>

対象	0~2歳児 <sup>の親</sup>
時間	20分 <sup>程度</sup>
人数	3~4人

# 開発の経緯

〈新規ミニ教材〉乳幼児期におけるスマートフォンの関わり  
「デジタル時代の子育て～スマホの使い方みんなどうしてる？～」

## 〈背景及び方向性〉

スマートフォンを乳幼児期から子育ての一助としている家庭は増えてきているが、その反面、子供の利用時間等に不安を抱えている保護者も多い。



子育てにおいて、社会の変化に応じたスマートフォンとの向き合い方について考える教材を開発する。

## 〈ねらい〉

スマートフォン等のデジタル機器の見せ方や遊ばせ方について話し合い、スマホ時代の子育てについて考える。スマホ時代の子育てについて、他者との交流を通して、自分の子育てを振り返る。

# 講座の展開 ～展開案～

## 《 展 開 案 》

ミニー2

開催される場所  
ネウボラ・子育て支援センター・子育てサークル・ママカフェ等

対象：0～2歳児の親 時間：20分程度

### デジタル時代の子育て ～スマホの使い方 みんなどうしてる？～

【ねらい】スマートフォン等のデジタル機器の見せ方や遊ばせ方について話し合い、スマホ時代の子育てについて考える。  
【準備物】ワークシート、三つの約束カード。

★デジタル社会の中で子育ての一助としてスマートフォン等を使うことは是非は状況次第であることを踏まえて行う。

★参加者の状況によって、ワークシートに記入はしなくてもよい。(ワークシートを見ながら口頭)

時間	内容	留意点
	参加者の呼びかけ	○近くにいる人に声をかけよう。 ○親同士のつながりについて、意見を出し合おう。
(10分)	趣旨の説明(録プロ)	○「わらわら」の趣旨について説明する。
(10分)	三つの約束	○三つの約束の重要性を説明する。 ○意見を受け止めますよ、という姿勢を伝える。 ○有り(言いたくないことは話さなくても良い)について確認する。
(20分)	自己紹介(アイスブレイク) ①自分の名前 ②子供の名前・月齢 ③趣味(マイブーム)等	○場に表示し、いつでも見られるようにしておく。 ○初対面の人でも、自由に意見を出せるようになるためのウォーミングアップとする。 ○和やかな雰囲気づくりに配慮する。 ○③については、参加者の様子を見て変更してもよい。
(15分)	話し合う P1：導入 P2：気になること P3：悩みの解決策を考える P4：家庭での取組を考える	○表紙のわが家のスマホ利用時間を記入し、交流する。 ○2歳児の平均利用時間はどれでしょう。 61分：世帯別の平均利用時間(H29) 83分：2歳児の平均利用時間(H30)【正解】 118分：小学生の平均利用時間(H30)を紹介する。 ○困ったことだけでなく、どのように効果的に使っているかも交流する。 ○スマホの使い方の一例。 大人の目の届く範囲で使わせている(38.6%) 利用する際に時間や場所を指定している(39.4%) 子供向けの機器等を使わせている(30.4%) 子供のネット利用状況を把握している(28.2%) フィルタリングを使っている(2.9%)
(20分)	<感想>	○わが家のおやくそくについて紹介しあい、ルールづくりのヒントと共に参考にしてもらおう。 ○フィルタリング機能の活用も紹介する。具体的な方法は携帯電話取扱店に相談してもらおう。 ※場合によっては省略してもよい(持ち帰って考えてもらう)

【参考】他の大人や子供が利用しているアプリ(アプリ内にスマホ利用者がいない場合)

- 嫌がることをやっている間に見せる(髪を乾かしている間等)
- やることをやったら見られるようにしている(保育所へ出かける準備ができた時等)
- 静かにしてほしい時に見せる(葬式等の式・新幹線の中・病院の待合時等)

参加の呼びかけ

趣旨の説明

三つの約束

自己紹介

話し合う

感想

# ポイント①

スマホの使い方をどのように工夫していますか？



# ポイント②

## ルールを決めていますか？

### わが家のおやくそく～ルールづくりのヒント～

Point  
1

**「いつまで」「どれくらい」**等，子供にも判断できるおやくそくにしましょう。

Point  
2

日頃から家族でおやくそくが守られていることを確認しあい，  
**守られたらたくさんほめてあげましょう。**

Point  
3

おやくそくが守れない時や，子供の成長に合わせて，**見直し・更新**しましょう。

参考：「スマホ時代の子育て～悩める保護者のためのQ&A～（乳幼児編）」内閣府 2019年1月

## わが家のおやくそく





# スマホの利用は安全に!

## ■ 「歩きスマホ」は「危険」ということを自覚して!

- ・ 車や自転車、他の歩行者との接触事故
- ・ 駅のホームでの列車への接触、転落
- ・ ひったくりや盗撮、ちかんなどの犯罪被害
- ・ 危険な場所にうっかり侵入

## ■ いつも周囲への注意と気配りを忘れずに!

## ■ 個人情報の取扱いやプライバシーの保護にも十分注意を!

## ■ 自転車や車を運転しながらの操作は危険な上に法令違反!

### 自転車の場合

●**運転者の遵守事項(傘差し運転等の禁止)**  
「交通の頻繁な道路において、傘を差す、物を持つなど安定を失うおそれのある方法で自転車を運転しないこと。」  
広島県道路交通法施行細則第10条第4号  
(罰則) 5万円以下の罰金

●**安全運転義務違反**  
「車両等の運転者は、当該車両等のハンドル、ブレーキその他の装置を確実に操作し、かつ、道路交通及び当該車両等の状況に応じ、他人に危害を及ぼさないような速度と方法で運転しなければならない。」  
道路交通法第70条  
(罰則) 3月以下の懲役又は5万円以下の罰金など

### 自動車・原付の場合

●**運転者の遵守事項(運転中の携帯電話使用等の禁止)**  
「自動車又は原動機付自転車を運転する場合においては(略)画像表示用装置に表示された画像を注視しないこと。」  
道路交通法第71条第5号の5号  
(罰則) 3月以下の懲役又は5万円以下の罰金  
違反点・1点、反則金・普通車6千円など

●**過失運転致死傷(交通事故を起こした場合)**  
「自動車の運転上必要な注意を怠り、よって人を死傷させた者は7年以下の懲役若しくは禁固又は100万円以下の罰金に処する。」  
自動車運転死傷行為処罰法第5条  
※ 人の死傷がない場合でも、安全運転義務違反などが適用される場合があります。



・ドする

## 校生活が



### 「かえり」を大切に!

男女各10名ずつ4つのユニットができています。夕食後各ユニットハウスマスター(寮担当職員)の寮生活やその日の学校生活についてを行います。この日は寮のいについて熱く討論しました。

18:00	夕食	入浴・洗濯	ユニットタイム	自由時間	就寝
					22:30



### interview /

「寮前、寮でくつろぐ生徒たちにインタビューを行いました。」

「充実した日課をこなしているんだね。しい課題に取り組んでいるので毎日という間に過ぎて行きます。ずっと動さずで寝ていませんか?と聞かれますが全チャラです。いろんな人の人達と一緒にきて、頑張れば海外の大学にも進学でき、みんな夢のある学校の第一期生で、と持ちもあるからなのかな。」



「授業は楽しいですか?」  
英語を使う授業が多くて、勉強は正義大塚だけど、しっかりとした語学力を身に付けて、世界で活躍できる人になりたいから、くじけませんよ!

## ! 家族で考えよう

スマートフォン等の適切な使用について考えてみましょう。

家族で決めて/守って!

## 我が家のスマホルール



今まで、スマートフォン等の学校内持ち込みは原則禁止されていましたが、高等学校校段階では、校内で使用しないなど、学校ごとのルールを守ることが条件に、保護者及び本人の申請があれば持ち込みを認める方針となりました。保護者の皆様も、使用に係るリスクについて改めて子供たちと話し合い、「我が家のスマホルール」を決めて、家族で守ってください。

## 我が家のスマホルール 例

- 使用する時間を決めておく
- ユーザーIDとパスワードを親子で共有
- 個人情報や個人が特定できる写真を掲載しない
- 必ずフィルタリングをかける
- ルールを守れなければ、使用を禁止

# その他

## ●HPの活用

ぱれっとひろしま

検索



- ▶ 広島版  
「学びから始まる地域づくりプロジェクト」  
コーディネーター研修
- ▶ 社会教育主事等研修
- ▶ 地域課題対応研修支援  
(訪問型研修)
- ▶ 公民館等職員研修会
- ▶ 社会教育委員研修会
- ▶ 社会教育主事講習【B】
- ▶ 広島県生涯学習研究実践交流会
- ▶ 広島版  
「学びから始まる地域づくりプロジェクト」  
(略称：ひろプロ)  
支援事業

### 家庭教育支援

- ▶ 家庭教育支援の一覧
- ▶ 「親の力」  
をまなびあう学習プログラム
- ▶ 「親プロ」講座の様子
- ▶ ファシリテーター養成講座
- ▶ ファシリテーターステップ  
アップ研修

### 地域の教育力向上

- ▶ 地域の教育力向上  
(地域学校協働活動)

「学習のすすめ方」の詳細はこちらから

## ワークシート（教材）

「親の力」をまなびあう学習プログラム教材 一覧

### 新規開発教材

「みんなどうしてる？～親編・親の生活編・子供の生活編～」を新たに開発しました（令和2年3月）

有識者からなる懇談会で専門的な知見を踏まえた意見を聴取し、教材を開発しています。

対象：0～2歳児の親

人数：3～4人

時間：15分程度（目安）

教具：サイコロやカード



- ① 展開案 (Word : 50KB)
- ① 各テーマの質問事例（ファシリテーター用） (Word : 23KB)
- ① テーマ一覧 (Word : 4.3MB)
- ① カード（親編）A4版 (Word : 5.45MB)
- ① カード（親編）L判 (Word : 5.45MB)
- ① カード（親の生活編）A4版 (Word : 5.83MB)
- ① カード（親の生活編）L判 (Word : 5.83MB)
- ① カード（子供の生活編）A4版 (Word : .85MB)
- ① カード（子供の生活編）L判 (Word : 5.85MB)
- ① 三つの約束 (Word : 115KB)

教材開発の様子ははこちらから

## リーフレット